

道徳教育全体計画

江戸川区立小岩第三中学校
校長名 山田 人也

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
・他者を大切にし、思いやりのある人
・心身ともに健康で、豊かな実践力のある人
・積極的に学習し、よく考えて行動できる人
・文化や伝統を尊重し、社会に貢献できる人

【協力的な地域】
【落ち着いた教育環境】
【積極的な生徒】
【文武両道】
【学力・体力の向上】

学校の道徳教育の重点目標
・全体計画をもとに、教育活動全体を通して、人権尊重の態度を養い、望ましい人間関係を育てる。
・道徳の時間の充実を図り、資料の選択・開発・活用を努力し、指導方法を改善し道徳的心情と道徳の実践力を育てる。

各学年の指導の重点

第1学年
・明るくしっかりした挨拶の出来る生徒を育てる。
・助け合い励まし合う態度を育てる。
・目標を持ち、それをやり遂げる自信を持つ生徒を育てる。

第2学年
・他人の良さを認められる生徒を育てる。
・自分を見つめ、自己の成長を考える生徒を育てる。
・自他の生命を大切にし、人権を尊重できる生徒を育てる。

第3学年
・しっかりした判断力を持つ生徒を育てる。
・将来の見通し持ち、自己の能力をいかす意欲を持つ生徒を育てる。
・自分の人生は自分で切り拓く自立心を持つ生徒を育てる。

各教科

国語
・優れた文学作品や古典から、豊かな言語感覚を育てる。

社会
・社会的事象の中に学び、社会の一員としての自覚を育てる。

数学
・筋道を立て考え、問題解決の能力を育てる科学的思考力を高め、真理、真実の追究・理想の実現を目指す生徒を育てる。

理科
・自然に対する関心を高め、科学的な見方・考え方を学び、判断力を養う。

音楽
・音楽を愛し、豊かな情操を養う。

美術
・古今東西の素晴らしい作品に感動する豊かな心を育てる。

技術・家庭
・製作に全力で取り組み、作品を完成させ、やり抜く強い意志を育てる。

保健体育
・集団的活動を通し、自己の役割と責任を果たす生徒を育てる。

外国語
・国際的視野を持って、国際相互理解と人間尊重の態度を育てる。

道徳の時間

各学年の重点内容項目

1年
・個性をみがく、他を認める。クラスづくり。
・望ましい生活習慣
・集団への協力 運動会に向けて
・強い意志・希望と勇氣
・自主・自立、誠実・責任
・自己の役割と責任・集団生活の向上
・命の大切さを考える。

2年
・礼儀の意義、適切な言動、マナー講座
・生命および人権の尊重
・自己の役割と責任
・集団生活の向上 林間学校に向けて
・公正・公平・社会連帯
・ボランティア精神
・将来の自分 チャレンジ・ザ・ドリームにむけて

3年
・個性、立場の尊重、広い心
・国際理解
・生命の尊重
・差別や偏見のない社会をめざして
・公正・公平・社会連帯
・勤労の尊さ・社会奉仕・公共の福祉

指導方針

・他の教育活動と密接な関連を図りながら、生徒の道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高め、よりよく生きる意欲と態度を高めることを通して、道徳の実践力を育成する。
・言語活動を活発に授業に取り入れ、考え、議論する道徳をめざす。発表形式を工夫して行う。

指導の工夫

・道徳の教科書に限らず、よりよい教材を選ぶ。
・生徒が日頃から自由に意見を言えるクラスのムードを作る。
・生徒が意欲的に考えられるように、生徒一人一人の発言や意見に対し丁寧に評価していく。

特別活動

学級活動
・学級活動の充実を図り、生徒同士、生徒と教師の信頼感を深め、豊かな人間関係を育てる。

生徒会活動
・生徒の個性や可能性を、自主活動を通して伸ばし、地域社会の活動にも積極的に参加させる。

学校行事
・全体にわたる指導計画をもとに、特色ある学校行事を通して、伝統を重んじ、共感や達成感を体験させるとともに、思いやりや協働心を育てる。

総合的な学習の時間

・自らの興味に基づく学習課題を自主的に発見し、積極的に取り組む姿勢を育てる。

・教科の枠を超えた教職員の連携と体験学習によって、生徒の主体的な活動を促す。

・読書科として個々にテーマをもつけ、調べ学習を行う。様々な教材から、幅広い知識と考え、ものの見方を学び、道徳的判断力を養う。

補充
・深化
・統合

補充
・深化
・統合

生活指導
・月間目標、週目標を設定し計画的に基本的な生活習慣の定着を図る。
・集団生活の場を生かし、集団の中の一員としての自覚や連帯感を高める。
・安全指導・避難訓練を計画的に実施し、生命を尊重する精神を養う。

環境整備
・人間関係の充実
・言語環境の整備
・校舎・校庭や教室の整備
・校舎屋上の緑化
・地域社会との連携

家庭・地域との連携
・授業参観や懇談会・保護者会
・道徳公開講座の実施
・土曜日に実施する運動会・学芸発表会
・地域主催の行事への参加
・学校・学年・学級便り
・地区教育推進協議会
・各種ボランティア活動

推進体制
・教員の資質、能力の向上を図るため「主体的で深い学び」を取り入れた指導法の工夫や道徳の評価について研修を進める。
・各学年に道徳担当を置く。
・ゲストティーチャーの招聘